

特許情報

- ◎平成16年度中に出願国特許庁に登録された特許(平成15年度分を一部含む)。
- ◎平成16年度中に出願公開(出願後1年半以上経過したものは、特許法第64条により公開される)となり、出願内容が一般に公表された特許(平成15年度分を一部含む)。

◎平成16年度中に出願国特許庁に登録された特許(平成15年度分を一部含む)

特許の名称	針葉樹不定胚の培養方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
単独出願	スウェーデン	2000/1/5	0000020-8	2004/4/27	0000020-8
特許の概要	液体培地を利用して、針葉樹の不定胚形成細胞を効率的に培養する方法。本発明により、種子の豊作、凶作の差が著しい有用針葉樹でも、安定した種子供給が可能となることが期待される。				

特許の名称	接種剤、昆虫菌床および昆虫病原菌類の子実体生産方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
単独出願	韓国	1999/9/29	2002-7004042	2004/5/10	432281
特許の概要	冬虫夏草など、昆虫に寄生して子実体(きのこ)を形成する昆虫病原菌類のハイフアルボディ(昆虫病原菌類が昆虫の体内で増殖する際の細胞のこと)のけん濁液を昆虫に接種して、昆虫体から子実体を形成させる方法。				

特許の名称	紫外線吸収性被膜とその製造法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
単独出願	日本	1996/3/11	8-82075	2004/8/20	3586704
特許の概要	溶解用パルプもしくは木材繊維をアルカリ化し、塩化ベンジルを反応させてベンジル化セルロースもしくはベンジル化リグノセルロースを抽出し、これらのどちらかを有機溶媒に溶解した後、フィルムやガラス等のプレート材の表面に、薄い膜状に固化させて被膜することにより、ヒートシール性を有し、かつエコロジカルな紫外線吸収性被膜とその製造方法。				

特許の名称	帯鋸装置				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
単独出願	欧州	1998/6/4	98110235.3-2302	2004/9/8	947274
特許の概要	分銅・レバー方式の帯鋸緊張装置においては、帯鋸の伸縮に伴ってレバーを介して分銅が上下動し、これによって分銅の重量が変動する。この変動が帯鋸へ伝達され、帯鋸の緊張力の変動を誘発し、帯鋸の走行不安定を引き起こす。これを防止するために、分銅とレバーとの間に振動吸振装置を設け、帯鋸の緊張力が変動する現象を解消することにより、帯鋸の振動、走行不安定による挽き材精度の低下あるいは挽き曲がり等を防止することができる。				

特許の名称	樹木の胸高断面積測定装置				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号

単独出願	日本	2000/9/29	2000-283252	2004/10/22	3607942
特許の概要	測定装置の支持具の片方に撮影装置を取り付け、その反対側に、立木の直径が識別しやすいように縞模様を描いた、回転可能なローラー式の立木直径識別具及び画角標識を、撮影装置の写角内に収まるように設置する。ローラーが自在に回転可能なことから傾斜地においても使用でき、また、撮影装置によりカウントした立木が映像として記録でき再確認が可能である。				

特許の名称	無機質多孔性流体の再生方法及び水の浄化方法並びに水の連続浄化装置				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
共同出願	イスラエル	2000/10/30	139343	2004/9/2	139343
特許の概要	不純物の分離方法として高い機能を有する、シリカゲル等の無機質多孔粒体の再生方法で、使用後の無機質多孔粒体の再生に薬品を一切使用せず、減圧した状態で100～200℃に加熱し、アンモニア・アミン類等の吸着物を脱着する再生方法。また、透過膜としてカチオン基を有する緻密質膜や、疎水性多孔質膜の表面に親水性膜を積層させた複合膜を用い、透過後に、前出の無機質多孔粒体を用いて不純物を吸着除去する水の浄化方法。				

特許の名称	木質材料の内部強度推定方法とその装置				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	登録年月日	登録番号
単独出願	日本	2000/7/19	2000-219448	2004/11/19	3616814
特許の概要	木質材料に所定の大きさのガイド孔をあけ、そこに先端のみネジ部を持つ木ネジをトルクレンチによりねじ込み、所定の深さまで進行させるとともにその回転に必要なモーメントを測定する。これにより得られた回転数からは木材表面からの深さを知り、また対応する回転モーメントから各深さでの強度を推定する。				

◎平成16年度中に特許公開（出願後1年半以上経過したものは、特許法第64条により公開される）となり、出願内容が一般に公表された特許（平成15年度分を一部含む）

特許の名称	土壌に含まれる微生物のDNA抽出方法およびそのDNA分析方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
単独出願	日本	2002/8/26	2002-244818	2004/3/18	2004-081061
特許の概要	土壌に含まれる微生物を、液体窒素、液体酸素又は液体空気を用いて瞬間凍結し、凍結乾燥させた後粉碎し、土壌に含まれる微生物（菌類または真核生物、土壌の浄化等に有用性が期待できる担子菌類を含む真核菌類）のDNAを抽出する方法。および、土壌中に生育する目的微生物を、特異的に反応するプライマーを用いて定量PCR法により検出定量する方法。				

特許の名称	きのこの栽培用培地及び栽培方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2002/8/27	2002-247878	2004/3/18	2004-081123
特許の概要	チョコレート製造工程において、カカオ豆の外皮（カカオハスク）が産出されるが、そのほとんどが利用されず廃棄処分される。カカオハスクの有効利用のため、きのこ栽培の培地として利用できないか検討した。その結果、カカオハスクを水、含水アルコール、アルコールなどで抽出後、残渣がきのこの菌床栽培での培地基材として使用できることを明らかにした。安価で安定した資材であり、なおかつ資源の有効利用も図れる。				

特許の名称	リグノセルロースの有効利用方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
単独出願	日本	2002/8/27	2002-246597	2004/3/18	2004-083482
特許の概要	木材、古紙、稲わら及びそれらの廃棄物等の、主としてリグノセルロースで構成される植物系の資源の有効利用法として環状カーボネート類及びアルコール類の少なくとも1種の分解試薬を用い、加溶媒分解により、有用化学原料であるレブリン酸又はレブリン酸エステルを製造する。同時に今まで利用の困難であったリグニン由来物も、樹脂原料として有用な高活性ポリオール化合物として供給できる。				

特許の名称	木材の材内含水率及びその分布を測定する方法並びにそれらの装置				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
単独出願	日本	2002/8/29	2002-250113	2004/3/18	2004-085504
特許の概要	丸太や大断面を有する木材において、樹幹方向のインピーダンス及び位相角を異なる複数の周波数で測定することにより、木材を破壊せず全乾法のように材内の含水率及び含水分布を高精度で測定評価する方法				

特許の名称	等電点電気泳動法によるタンパク質溶出方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
単独出願	日本	2002/11/5	2002-321331	2004/6/3	2004-155687
特許の概要	両端にマイナス極及びプラス極の電極を設けた等電点電気泳動用ゲルの所定位置に孔をあけ、タンパク質を捕捉するための吸着体を充填し、この吸着体にタンパク質を吸着させ、これからタンパク質を回収することにより、pHの影響を受けやすい酵素などの機能をもつタンパク質を、酵素の機能を損なうことなく回収する方法				

特許の名称	動揺計測装置				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
単独出願	日本	2002/12/4	2002-351957	2004/7/2	2004-184247
特許の概要	台風や低気圧に伴う強風やビル風の影響を受ける樹木等の揺れ回数を計測する装置。樹木の揺れはその揺れ方向が不特定であるという特殊性があるため、リードスイッチ及びマグネット付き振り子をそれぞれ2個内蔵することによって、あらゆる方向の揺れに対応可能とした。				

特許の名称	ヒメボクトウの性誘引物質及びその性誘引剤				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2002/12/6	2002-355439	2004/7/8	2004-189607
特許の概要	ヤナギ、ポプラ、ケヤキ等の広葉樹を加害する、鱗翅目害虫であるヒメボクトウの発生を把握するために、雌が放出する性フェロモンの化学構造を明らかにし、それと同じ化学構造を持つ化合物を合成し、雄を効率的に誘引する誘引剤を提供する。				

特許の名称	セルロース含有材から加水分解生成物を製造する方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
共同出願	日本	2003/1/31	2003-024736	2004/8/19	2004-229607
特許の概要	木材等のセルロース含有材から、オリゴ糖等の加水分解生成物を製造する際、最初に木材をアルコールへ浸漬させ、次にアルコールを水に置換してから高温高圧状態				

で加水分解処理を行うことにより、加水分解反応の効率を高め、オリゴ糖等の収率を向上させる方法。

特許の名称	積雪粒度判別用篩				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
単独出願	日本	2003/3/10	2003-063758	2004/9/30	2004-271385
特許の概要	平面上に並べた網目の異なる複数の網と、各々を仕切るための枠からなり、携帯に便利な大きさで、なおかつ各々の網が仕切り枠ごと自在に脱着可能となっている、手間と時間をかけずに積雪粒度の判別ができる積雪粒度判別用篩。				

特許の名称	自動撮影方法とその装置				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
単独出願	日本	2003/3/10	2003-063088	2004/9/30	2004-274436
特許の概要	センサーによる自動撮影装置において、センサーからの感知信号に基づいてカメラを撮影可能又は撮影抑制状態に設定し、重複撮影やセンサー誤作動による撮影を防止するようにした自動撮影方法とその装置。				

特許の名称	気乾木粉を用いた、生分解性を有する高密度で高強度の多種形状の木粉成型物及びその製造方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
単独出願	日本	2003/5/13	2003-133972	2004/12/2	2004-338097
特許の概要	全乾状態でなく、水分を含んだ気乾状態の木粉を利用し、任意な形状に成型可能な、耐水性、生分解性を有する、高密度、高強度、高硬度な木粉成型物の製造方法。熱を加えず加圧して予備成型させたものを、次に熱を加えて超高压で加圧し本成型させる。				

特許の名称	各種資材の修復・強化方法				
出願区分	出願国名	出願年月日	出願番号	公開年月日	公開番号
単独出願	日本	2003/5/29	2003-151987	2004/12/16	2004-353284
特許の概要	地震その他の外力により損傷した、木材、コンクリート等の各種資材の亀裂や隙間を、非通気性部材により包み、その中を減圧することにより、亀裂や隙間の隅々まで接着剤が行き渡ることを可能とした。損傷部分を修復する以外にも、接着作業を伴う資材の製造あるいは強化資材の貼り付けに応用できる。				

森林総合研究所の職員が発明者となった、登録・公開特許情報は  
森林総合研究所ホームページで公開しています。

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/index-j.htm>

詳細情報は、独立行政法人 工業所有権情報・  
研修館－特許電子図書館(IPDL)をご覧ください。

<http://www.ipdl.ncipi.go.jp/homepg.ipdl>